

第14回 室蘭市環境審議会 会議録

1. 日 時

令和2年11月25日（水） 9：30～

2. 場 所

室蘭市防災センター 3階 視聴覚研修室

3. 出席者等

- (1) 出席委員：中野会長、亀田副会長、田中委員、吉田委員、氏家委員、立野委員、渡辺委員、山内委員、西畑委員、石田委員
- (2) 欠席委員：真壁委員
- (3) 事務局：杉本生活環境部長、北川環境課長、田所主幹、後藤主査、川辺主査、内田主事

4. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 事務局挨拶
- (3) 「令和2年度版 室蘭市環境白書」について
- (4) 室蘭市環境基本計画（素案）について
- (5) その他
- (6) 閉会

5. 議事

(次第1～2 省略)

次第3 「令和2年度版 室蘭市環境白書」について

【会 長】

次第3「令和2年度版 室蘭市環境白書」について事務局から説明をお願いします。
(事務局より説明)

【会 長】

ただ今の説明について、質問・意見があれば、発言をお願いします。

【A委員】

基本施策A-2の悪臭対策について、事業所を対象に調査を実施したとのことだが、具体的にはどのようなものか。

[事務局]

特定悪臭物質のうち、アンモニアを常時使用している事業者が市内にあるため、当該事業所の周辺200m範囲内にてアンモニアの測定をしている。

【A委員】

アンモニアを常時使用する事業所とはどのような地域にあるのか。

[事務局]

今年度調査を行ったのは築地町にある事業所である。

【B委員】

基本施策C-1の地球温暖化対策について、公共施設の廃止のほか、市立病院におけるビルエネルギー管理システム（BEMS）の導入により自家発電の効率化が行われたとの説明があったが、具体的にはどのようなシステムなのか。

[事務局]

BEMSでは市立病院内で使用している電力や燃料等の使用量データが見えるようになっている。市立病院の場合、施設管理担当がいるため、使用量が多い設備の交換などを行うことにより、CO2排出量の削減に向けて取り組んでいる。

【B委員】

BEMSは市独自のシステムなのか、それとも既製のシステムを導入しているのか。

[事務局]

既製のシステムを導入し、市独自で運用を行っている。

【B委員】

市立病院以外へは導入しているのか。また他の施設への導入予定はないのか。

[事務局]

現状では市立病院のみに導入している。システム導入には費用が発生することから、費用面と勘案していく必要がある。市立病院の場合、施設規模も大きく、24時間稼働している施設であるため、一定程度効果があると考えている。

【B委員】

環境白書には減少した要因として「施設の廃止等による減少」と記載されているが、このような取組があることを市民に周知していくためにも、今回の取組を記載してよいのではないか。

[事務局]

委員からご指摘いただいた点について、記載内容を修正することで対応したい。修正後の文言については、会長及び副会長に確認していただくこととしてよろしいか。

（委員からの異議なし）

【A委員】

40ページの環境家計簿について、家庭におけるCO2排出量削減に向けた市の施策となっているが、市内には約45,000世帯いる中で、参加者が13名となっている。

SDGsや国の施策などを達成するためにも家庭での取組を進めていくことが必要となるため、次年度以降はさらなる普及啓発を進めてもらいたい。

[事務局]

これまで様々な機会を通じて啓発を実施してきたが、少しでも多くの市民が興味を持てるような取組を進めていきたい。

【C委員】

39ページのエコチャレンジ通勤について、強化月間に98名が取り組んだとのことだが、強化月間以外の月についても取組をしているのか。

[事務局]

参加者の集計は強化月間の6月のみとなっているが、取組自体は1年を通して実施している。

【D委員】

エコバッグについて、国の施策でレジ袋の有料化が導入されたが、生活にどのような影響やメリットが出ているのかが市民へ伝わっていない。次年度以降の環境白書にエコバッグ持参による効果などについて掲載できればよいと思う。

[事務局]

市内大型店においてエコバッグ持参率が増えていることは聞いているが、レジ袋の販売枚数やエコバッグ持参率の推移については把握できていない。

【D委員】

レジ袋の販売枚数については企業に聞き取りをすれば分かる。有料化に伴い、レジ袋の販売記録が残ることから、企業にデータ提出などの協力を求めたらよいと思う。

【E委員】

27ページの自動車騒音について、調査区間が国道、道道及び4車線以上の市道となっており、交通量の多い地点を調査しているようだが、過去に交通量の少ない2車線の市道にて測定したことはないのか。また、自動車騒音による苦情が来たことはないのか。

[事務局]

調査区間の指定については環境省から発出されており、それ以外の区間においては調査した記録はない。また、自動車騒音に関する苦情についてはほとんどないが、近隣住民の生活音やエアコンの室外機などの相談は寄せられている。

【D委員】

44ページの環境産業の推進のうち、バイオマス発電所の建設が進められていると記載されているが、現在は稼働していないということなのか。

[事務局]

バイオマス発電所は令和2年4月1日から稼働しているが、今回の環境白書はあくまで令和元年度実績であることからこのような記載となっている。

【D委員】

市内に発電施設等が建設された際には、周囲の環境測定は行われるのか。

[事務局]

一定規模以上の出力を持つ発電施設については、法律に基いて環境アセスメントが義務づけられている。一定規模以下の場合には、法律や条例等で義務づけられているわけではないため、自主的な環境アセスメントの実施を事業者をお願いしている状況である。

次第4 室蘭市環境基本計画（素案）について

【会 長】

次第4「室蘭市環境基本計画（素案）」について事務局から説明をお願いする。
(事務局・川辺主査より説明)

【A委員】

16ページのリサイクル事業の部分について、プラスチック製容器包装は発電用燃料やプラスチックの原料として再利用されていると記載しているが、市内事業者においてはコークス製造用石炭の代替品としても使われている。室蘭市内で行われている取組を知らない市民も多いと思うので、記載した方が良いのではないかと。

[事務局]

対応したい。

【D委員】

同じページ内の新エネルギー事業の部分について、バイオマス発電の整備が進められていると記載しているが、既に稼働中のことであれば修正が必要だと思う。

[事務局]

対応したい。

【F委員】

33ページの地球温暖化対策・適応策について、市の施策として、防災関係機関等と連携した災害対策、防災体制の充実と記載されているが、具体的にはどのようなことを想定しているのか。

[事務局]

異常気象に備えた町内会での避難訓練の実施などが考えられる。

【B委員】

同じページ内で指標として、エコオフィスプランに基づくCO₂排出量が記載されており、現状として30,339t-CO₂と記載されているが、この数値の基準はなにか。
令和元年度実績は29,811t-CO₂となっており、現状より少ない値となっている。

[事務局]

第4期エコオフィスプランにおける目標値が記載されていたため、令和元年度実績である29,811t-CO₂に修正する。

【B委員】

目標に記載されている基準年度とは何を指すのか。

[事務局]

今年度に策定予定の第5期エコオフィスプランにおける基準値を指しており、この基準値は令和元年度実績を現行の排出係数などに修正した上で算出された数値となる。

【D委員】

今年の首相表明演説にて菅首相がカーボンニュートラルを表明し、2050年にはCO₂排出量を実質ゼロという厳しい目標が掲げられた。現時点では具体的な政策は決まっていないため計画に取り込むことは難しいと思うが、市としての方向性などは示したほうがよいのではないかと。

[事務局]

現時点では具体的な政策は決まっておらず、国や北海道の動向を注視しているところである。理念などの部分については、計画の冒頭部分に記載するなど工夫したい。

【D委員】

もう一点申し上げますと、室蘭市の基板産業となっている鉄鋼業は、燃料として石炭を使用するなどCO₂排出量が特に多い産業である。今後、企業側においてCO₂排出削減に向けた取り組みをせざる得ないと思うが、市内にも変化を与える可能性があるため、動向を注視してもらいたい。

【B委員】

CO2は必ず出るものであり、カーボンニュートラルとするためには打ち消すための施策が必要だと思うが、国から具体的な施策等について示されているのか。

[事務局]

現時点で国から具体的な施策等は示されていない。国等からどのような施策が打ち出されるのか注視しつつ、施策が示された際には、市でどのように具体化できるのかを検討していくこととなる。

【B委員】

新計画には具体的な施策は盛り込めないということか。

[事務局]

具体的な施策を盛り込むことは難しく、あくまで理念などの部分を示すこととなる。

次第5 その他

【会 長】

次に室蘭地方気象台より情報提供があるので説明をお願いします。

(「推計気象分布」等について室蘭地方気象台より説明。)

【会 長】

その他、本日の会議を通して、質問・意見があれば、発言をお願いします。

(質問・意見なし)

次第6 閉会

【会 長】

他に意見はありませんか。意見がなければ環境審議会を終えます。